

「今、なぜロースクールで学ぶのか☆列島縦断リレー☆法科大学院がわかる会」
岡山会場（2015年10月17日開催）
来場者の声

<来場者①>

私が本説明会に参加させていただいた理由は、検察官志望で学部三回生ということもあり、法科大学院について詳しく知っておきたいと思ったからです。本説明会では、岡山大学法科大学院の教育方針や卒業者の方々の活動状況について具体的な説明を受け、また、実務家の方々やコメンテーターの方々の貴重なお話を拝聴しました。特に、組織内弁護士の養成や地域に根差した運営方針についてのお話は、臨場感があり、とても魅力的に感じました。その上、本説明会では、実務家の方々と直接お話をする機会をいただき、大学院生時の生活や学習について非常に興味深いお話を伺うことができました。今回伺ったお話は、今後自分の進路について考えるときの参考にさせていただこうと思います。

<来場者②>

私は、法科大学院と実務の話に関心があったため、この説明会に参加しました。

法科大学院については、先生方と生徒との距離が近く、少人数制のゼミが充実しているといった特色について生の声を聞くことができました。さらに、大学院生の学部時代の話聞き、生活スタイルや勉強の進捗状況について、今の自分と比較することで進学後の生活に向けて、気を引き締めるきっかけにもなりました。

実務については、紛争を未然に防ぐ組織内弁護士も魅力でしたし、その選択肢をとるのであれば、どの地域で働きたいのか明確にしておく必要があると感じました。また、弁護士になってからは、司法試験科目でない法律であっても紛争解決には欠かせないので、勉強を積んでいるという話が興味深く、そのようなことにも関心を持つようになりました。

今回、法科大学院や実務の話聞いたことでそれまで漠然としていた司法試験後の状況について、より具体的なイメージを持つことができたので、参加して良かったです。

<来場者③>

私が説明会に参加した理由は、志望するロースクールについて詳しく知りたいと思ったからです。今回、説明をきいたロースクールの説明会には、以前に参加したこともありましたが、実際に岡山大学法科大学院の院生や卒業後、弁護士として活躍されている先生方の生の声がきけたのが大きな収穫でした。法科大学院を選択するにあたり、私自身が重要視しているのは、「環境」です。その「環境」の大部分は占めるのは、いっしょに勉強し切磋琢磨していく仲間だと思います。どのような人がいるのかを知ることができたことは、今後の選択に大変役立ったと思います。一部では、院生や弁護士の先生方の座談会、二部では、実際にお話する機会があり、両方とても参考になることや、新たな発見があり、参加してよかったなと思っています。